



こだま

1. 私たちは、心をこめてあいさつをします。
2. 私たちは、時間を守り、自ら学習に励みます。
3. 私たちは、他人の気持ちを尊重し、助け合います。
4. 私たちは、進んで働きます。
5. 私たちは、社会生活のルールを守ります。



校庭の桜

空気はまだ少し冷たさを帯びていますが、校庭には色とりどりの花が咲き始め、季節はすっかり春です。令和2年度が終わろうとしています。

コロナ対応に明け暮れた一年間でしたが、生徒たちと共に工夫しながら乗り切ることができました。巣立っていく卒業生たちには、希望を抱いて、自分の道を力強く歩んでほしいと思います。1、2年生にはしっかり伝統を引き継ぎ、上級生として活躍してほしいと思います。

また、皆様には、一年間大変お世話になりました。心より感謝申し上げます。今後とも、本校へのご支援をよろしくお願いいたします。



卒業アルバム
3年職員が選んだ文字は「道」でした。

フレーフレー

2020 スローガン 「Challenge!!」

新たな生徒会役員が選ばれました。

3月18日、生徒会役員選挙の立会演説会を行いました。今回は会長6名、副会長8名、計14名の立候補がありました。学校をよくするための具体的な提案として、挨拶運動などこれまでの取



組の強化に加え、制服のスラックスとスカートの自由化、タブレットの活用した意見箱や情報発信、テストのクラス表彰、自主学提出率グランプリ、自習室の開設、テスト前の部活動休止期間延長、登下校の腕時計着用、補習授業の開講、イベントの開催、縦割り班活動、グループでの教え合い、タブレットの説明書作成など、新たなアイデアが示された力強い演説でした。

百人一首にチャレンジしました。

3月16日、1年生が百人一首大会を開催しました。この日に向け、時間をかけて上の句・下の句を覚えてきました。全員がグループに分かれて札を取り合い、1年2組が優勝しました。残念ながら敗れたチームは2年生になったらリベンジしたいと燃えていました。百人一首は本市にもゆかりがあるので、新年度から始まる宇都宮学で取り組んでいきたいと思



います。

ご卒業おめでとうございます

3月11日、第72回卒業証書授与式を挙行し、147名の卒業生が本校を巣立っていきました。色々な制約はありましたが、全員で協力し、心温まる式にすることができました。



在校生送辞

卒業生答辞



卒業証書授与

卒業証書授与の場面では、緊張している生徒や笑顔の生徒など様々でしたが、どの生徒もいい表情で卒業証書を受け取ってくれました。また、校長式辞では、スローガン「Challenge!!」にかかわる話をしました。この日は東日本大震災から10年目ということもあり、その年にワールドカップで初優勝した女子サッカー日本代表監督の「成功の反対は失敗ではなく、チャレンジしないこと」という言葉などを紹介しながら、困難なことにも果敢に

挑戦し、努力と失敗を繰り返しながら成長して行ってほしいと伝えました(長いのでHP校長室に掲載しておきます)。卒業生には、この三年間の学びと思い出を胸に大きく羽ばたいて行ってほしいと思います。



卒業式前日には、同窓会入会式が行われ、お忙しい中、大矢同窓会長がお越しくださいました。新会員代表の挨拶は堂々として頼もしく感じました。



この日の午後は、相談学級でも卒業証書の授与を行いました。みんな笑顔で受け取り、相談学級職員や3学年職員が集まり、温かな雰囲気の中で卒業を祝いました。

保護者の皆様は、お子様の義務教育が終了しほっとしたような気持ちや成長してどんどん離れていってしまう寂しさなど、様々な思いで式に臨まれていたと思います。これまで本当にお疲れ様でした。また、地域の皆様、生徒たちを温かく見守ってくださりありがとうございました。

保護者の皆様は、お子様の義務教育が終了しほっとしたような気持ちや成長してどんどん離れていってしまう寂しさなど、様々な思いで式に臨まれていたと思います。これまで本当にお疲れ様でした。また、地域の皆様、生徒たちを温かく見守ってくださりありがとうございました。



今年度は学校での様子を保護者の方々にご覧いただけなかったため、大型のスクリーンを使って、3年間の思い出のスライドと各クラス学級紹介のビデオを卒業生入場の前に見ていただけるようにしました。



○ 旭中のホームページ閲覧数の累計は年度当初19万でしたが、27万まで伸びました。ご覧いただきありがとうございました。来年度はこれまで以上に積極的な情報発信に努めるとともに、学校に来て生徒たちを見ていただけるよう工夫したいと思います。

